

# 協同の力で働く喜び、生きるよろこびを！

～ 集まらんですか、語らんですか。平和尊び、生命輝く未来へ～

## 11/22 全国協同集会・全体会・大交流会が開催される

専修大学玉名高校吹奏楽部「ベンチャーズ」のオープニングで全国協同集会が開催されました。共同代表挨拶に続いて福岡県海老井悦子副知事、福岡市中園政直副市長より、来賓のご挨拶賜りました。



専修大学玉名高校 ベンチャーズ 海老井副知事 中園副市長

## 共同代表挨拶 JA 福岡中央会 倉重博文会長

本日、開催の全国協同集会は、1987年から、ほぼ2年に1回、全国各地で開催してきました。

一昨年は国連が定めた「国際協同組合同年」ということで、国連は協同組合が持続可能な開発・貧困の根絶・都市農村における様々な経済部門の分野で貢献できる事業体、社会的企業であることを高く評価し、各国に協同組合の推進・設立を要請したところです。日本でも協同組合の発展を目指して全国で多くの記念イベントが開催されました。しかしながら、協同組合を重視する考え方は現政権になり一変したと思っています。政府はJAグループに対して、解体につながるような



変革を求めているのですが、JAは協同組合であります。本来の改革とは、農家、組合員の暮らしや生活向上のための組合員の意志に基づいて行うものではなく、民間の一組織である協同組合に対し、一方的に改革を強制する動きは断じて許されるべきものではない状況であります。JAグループに対する攻撃は協同組合全体に対する攻撃であると思っています。ICA（国際協同組合同盟）はいち早く反対声明を出しました。また、現政権はTPP交渉を積極的に進めております。TPPは農業だけでなく医療・労働・公共事業・国民生活全体にわたり影響するものであり、アメリカ国内の一部の企業の利益のために私たちの生活が脅かされてならないと考えております。このように我が国の社会、経済情勢は私たちの暮らし、生活、地域やコミュニティを無視したグローバル化、経済効率第一主義の攻撃にさらされております。今こそ、このような現状から脱却するためにも、人間らしい生き方や働き方、これについての真の豊かさの実現することができるようなきっかけになればと考えております。今回の協同集会に対して、多くの団体のトップリーダーが実行委員として、集会に参加をしております。また福岡県や福岡市を始めとした、多くの行政機関、西日本新聞社などの報道機関の皆さんからもご後援をいただいているところでございます。このように多くの団体の参加、後援を受けて、今日政府が進める新自由主義に基づく市場原理主義に対抗し、この集会を契機に大きなうねりとなり、全国津々浦々に協同運動が広がるだろうと確信しているところでございます。

パクウォンスン

## ソウル特別市 朴元淳市長からのビデオメッセージ

皆さま、初めまして。ソウル市長の朴元淳(パク・ウォンスン)と申します。まず、「いま、『協同』が創る 2014 全国集会 in 九州・沖縄」の開催にあたり、心よりお祝い申し上げます。

この集会は、「協同」をテーマに開催され、全国各地のさまざまな取り組みを共有することによって、より良い市民社会を創るために設けられた、大変素晴らしい場であると思います。また、本日の集会においては、日本の労働者協同組合連合会と韓国の地域自活センター協会による包括的協同協定締結式が行われると伺っています。

この集会が、労働者の協同の意識及び自発性を促すとともに、貧困層や障がいのある人・高齢者などの社会的弱者の働き口創出につながることによって、貧困問題の解決に貢献することを期待しています。

加えて、日本の労働者協同組合連合会と韓国の地域自活センター協会の協定の締結による、日韓両国の経験の共有を通じた持続可能な事業モデルの創造など、両国の労働者協同組合や社会的経済分野の発展に大きな役割を果たすことと信じています。さらに、こうした交流活動を通じて、日韓両国の市民がこれまで以上に固い絆で結ばれることと思います。この貴重な場において、お祝いの挨拶を述べさせていただく機会が与えられたこと、とても光栄に思います。

なお、先日11月17日から3日間、ソウルで行われた「グローバル社会的経済フォーラム創立総会」にご関心と深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。皆様に支えられて、とても有意義に開催することができました。これからもフォーラムの活動を通じてより強い協力体制を築いてまいりたいと思います。ソウル市も生活困窮者のための働き口の創出と地域の再生のために、より一層努力を重ねてまいります。

最後になりますが、日本の労働者協同組合連合会と韓国の労働者協同組合連合会、そして地域自活センター協会の今後ますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。またお目にかかれる日を、楽しみにしております。ありがとうございました。



## 日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会と韓国自活センター協会との包括的協同協定の締結式

韓国地域自活センター協会のオ・サンウン会長と日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会の永戸祐三理事長による協定書の調印式が行われました。

最後に総勢70名に及ぶ韓国からの代表団が壇上に現れ会場は大いに盛り上がりました。変わらぬ友好と連帯を誓い合った歴史的瞬間に皆が感動しました。

